

NAGASAKI YOUNG GENERATION ASSOCIATION

社団法人 長崎青年協会



ながさきジュニア世界見聞録親善大使

平成12年 8月23日～29日

●スローガン●

新世紀に向けて
—2000年に足跡を—

2000
10

発行 ▶ (社)長崎青年協会 / 長崎市五島町2-24 長崎印刷ビル3階 会長 / 地島 秀
編集 ▶ 広報委員会 委員長 / 松島健二



会長挨拶

日中の日差しは強いものの朝晩は大変涼しく秋の気配を感じる今日この頃です。さてシドニーオリンピックが開幕し柔道・競泳・女子マラソンとメダルを獲得し、大変面白い話題が飛び込んで来ています。協会でも野球部同好会がベスト4に進出し、惜しくも準決勝で敗退しましたが、メンバー全員で勝ち取ったと言う充実感を味わえた気が致します。

本年度の日蘭交流400周年記念事業においては、前年度の実施決定からチャリティーバザー、受け入れ事業、オランダに渡航と全て無事に終了しました。8/23～29日は「ながさきジュニア世界見聞録」の子供達のスタッフとしてオランダ・フランスに行って来まして、交流や文化・歴史などを学び、ミデルブルフ市では、市長への公式訪問や地元子供達との歴史的な記念交流が出来たと思います。皆様の御協力有り難うございました。

10月はくunch事業を行います、設営・運営・撤去など大変ではありますが、相互扶助のもと、子供からお年寄の方まで喜んで頂けるようくunch広場を築きたいと思ひます。皆様宜しくお願ひ致します。

9 月例会

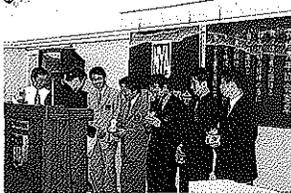
参加人数が47名で始まった今回の例会は前半部分は「盛り上げよう、おくunch広場」のテーマで講師講演が行われた。まず田川俊幸君が、おくunch広場の始まりとその経緯について説明した。お年寄りに対して何かしようじゃないかと始められた事業は、時を経て昭和60年から現在の江戸町公園で行われるようになった。子供達には安全で安く、又市民の皆様によくつくりとくつろいでおくunchを楽しんでもらうという事を目指して、今年もみんなで頑張る事をおくunch担当の高見誠一郎君がお願いし、内容の説明が行われた。最後は新企画として登場のちんどん屋さんと一緒に熱血委員会をかねたパフォーマンスで締めくくった。次に8/23～8/29のながさきジュニア世界見聞録の研修報告がビデオのダイジェスト版(約20分)の映像を見ながら行われた。ハタ揚げ交流の際最後に日本のハタが空に舞うシーンは印象的だった。



熱血!



オランダのビデオ放映中



9月生まれの人々



笑うセールスマン
ふおー ふおう ふおう

後半のディスカッションタイムでは誕生月別に班に分かれて、「頑張れ!日本!オリンピック」というタイムリーなテーマでオリンピックのあり方について議論が交わされた。

2次懇親会〈ボウリング大会〉

PM9:30より長崎スポーツセンターにて、2ゲームのボウリング大会が行われ、1ゲーム目200UPの好記録で吉野忠幸君が優勝を飾り、御満悦だった。その優勝で来月の結婚式に花を添えた。



やったネ! 吉野君

長崎市長表敬訪問

8/18市役所3Fにて、ながさきジュニア世界見聞録の一行が伊藤市長に表敬訪問を行った。田中絢子さんが代表で出発前の決意を述べて、勉強会で学んだ事を十分に発揮し、小さいですがオランダと日本の掛け橋になりたいと語った。



＜ながさきジュニア世界見聞録＞

ほ～っとしました!! (梁瀬委員長の一言)



長崎空港に着き、ホッと
とする梁瀬委員長

オランダ・ミデルブルフ市から長崎に来る訪問団(中高生)が中止になり不安だった日蘭400周年事業も8月23日～29日の日程でオランダ・ミデルブルフ市に子供30名・青年協会6名・市役所2名・添乗員1名の39名で無事出発することができました。我々の当初の目的であった折り紙、ハタ揚げによる交流事業も地元新聞で紹介され、良い交流が行え子供達が喜んでくれたのが何より良かったです。又ミデルブルフ市側の想像を上回る歓迎振りには本当に感謝しています。本当にほ～っとしました。

＜三瀬君のオランダ旅行日記＞

〔8月23日(水) 晴れ〕

AM8:15 長崎空港集合、結団式を終えて一路オランダへ。関空～ロンドン・ヒースロー～アムステルダム。現地時間20:00空港到着、皆長旅の疲れが出ていて13時間の飛行機の中で体調を崩す子供達もいる。ホテルに入ったのが22:00(日本時間8月24日AM5:00)皆明日に備えてバタンキュー



〔8月24日(木) 晴れ〕

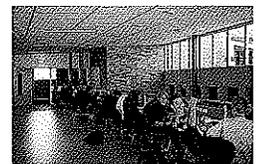


AM6:30起床(日本時間PM1:30)ホテルを8:30出発してアムステルダム市内観光。海洋博物館を見て、その次にバン・ゴッホ美術館。かの有名なゴッホの「ひまわり」があった。想像していたよりも意外と派手ではなく本当にこれが「ひまわり」かと思うくらいだった。美味しい日本食の後1時間程バスに乗りライ

デンに到着。ここではシーボルトが日本から持って帰った「くすのき」が在るライデン大植物園を見学。その後シーボルトの胸像や実際住んでいたと言われる家も見学して、出島通りとシーボルト通りの名前が付いていたそのままの通りを見てミデルブルフに到着。2時間遅れの夕食後、ホテルにチェックインしたのがPM10:30。今日は本当に疲れた。明日からいよいよ青年協会のメインイベント交流が始まる。頑張ろう!

〔8月25日(金) 晴れ〕

昨日の疲れがあってAM7:30に起床。最初はまずキリスト系進学校の訪問。講堂に集まり訪問挨拶を済ませると2班に分かれ校内見学と折り紙をした。色々なクラスを覗かせてもらい日本と違った勉強態度に驚いた。日本は授業を受けさせられていると言う感じだが、オランダは楽しんで授業をしている風に見えて羨ましいと思った。その次は技術系の学校訪問で日本で言えば職業訓練校のような所で、この子供達は技術を修得し、すぐに社会に役に立つように一生懸命勉強をしていた。気さくな子ばかりで、あちらの方から声を掛けてくれて身振り手振りで喜んで話をしていた。お昼からは看護・料理系の学校で、ここでは生徒の方々が昼食を作ってくれていて、美味しい物を頂きおかわりしていた。そこでアルバムと子供達の手作りのお土産をプレゼントした。皆写真を見て日本の文化や服装に興味を抱いていた。昼食後広場に集まり一ノ瀬君が日の丸のハタを掲げて子供達と一緒に楽しい時間を過ごした。そこで交流事業は無事終了。夕食まで時間があつたのでミデルブルフ市内をショッピング・研修で班別行動をした。言葉や慣習の違いで思わぬハプニングもあったが、こんな珍道中も面白いものだ。夕食のインドネシア料理をバイキン



グ方式で頂き、その後は砂浜を歩きながら帰り、美しい夕日をバックに写真を撮ったり走ったりと異国の地の海岸を楽しんだ。明日は市長表敬、オランダ最後の日、皆で楽しもう！

〔8月26日(土) 晴れ〕



AM7:30起床朝食後AM9:30出発、ミデルブルフ市役所前で自由行動。買い物を済ませ昼食は中華を取る。その後30分間のクルーズを楽しみ市長を訪問。庁舎に入り普段は結婚式場として使われている広間で歓迎レセプション。ここで地島会長が長崎市長より預かっていた文書を渡す。ミデルブルフ市長はこの前日コールにあい、伺った時の市長は聞くところによると臨時の市長さんだったようだ。市長と議員が会議をする所を見学して大広間に行き夕食会。ここでオランダのサッカー少年達とワイワイ・ガヤガヤと楽しんだ。最初はあまり喋ってくれなかったけど、すぐに打ち解けていったみたいだった。3時間程の夕食後挨拶をしてお別れ。子供達は名残惜しそうにしていた。最後に市庁舎前で全員の集合写真を撮り、それぞれが思い出を胸にホテルにPM9:30到着。明日はAM5:30起床なので早く寝ましょう！

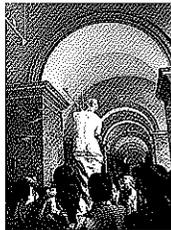
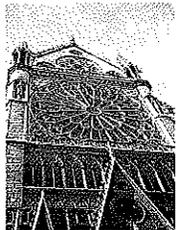


〔8月27日(日) 雨のち晴れ〕

AM5:30モーニングコールが鳴るが再度寝る。……が集合時間に何とか間に合う。華の都パリへとバスに乗りハイウェイを飛ばす事2時間。まずはベルギーの首都ブリュッセルに到着してタレスと言う電車で一路フランスを目指す。「世界の車窓」からの様に田園風景を見ながら、やがてフランスの首都パリのノース駅(北駅)に到着して昼食はムール貝を取る。その量が半端でなかったが、店員のオネーサンがまた綺麗で、より一層美味しく頂いた。再びバスに乗り凱旋門へ。高さは50mある巨大な門で驚きながら写真を撮る。その後エッフェル塔を観光して、ベルサイユ条約が調印されたベルサイユ宮殿へと向う。製作は49年掛かったそうで、その間ずっとルイ14世が住んでいたようだ。中に入ったら、そこはもう夢の世界ノガイドが説明してくれたが全部右から左ノ本当にここは別世界・何も書くことが出来ない。その後の夕食後は最後の夜。何か楽しい事がありそうだ。



〔8月28日(月) 晴れ〕



AM3:30に寝たので6:30の起床はつらい。最初はマリーアントワネットが処刑されたコンコルド広場をバスで一周。途中ダイアナ妃が死亡した場所の横を通過しながら冥福を祈りノートルダム寺院へ。その後ルーブル美術館に行って、極めつけはモナリザを見学。特殊ガラスで囲まれたモナリザは独特の雰囲気を持ち印象的な絵画であった。子供達も厳かな気持ちになり旅行最後の見学として最高に良い所だったみたいだ。昼食を食べ、シャルル・ドゴール空港へ。



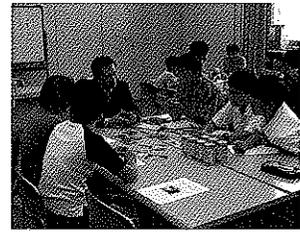
これから13時間の帰路につく。今回の旅行でオランダは、まさにハウステンボス・オランダ村の様な街並みで又子供達との素晴らしい交流をし、フランスでは最高の建築物や美術品を見学してヨーロッパならではの雰囲気を十分に満喫出来た。子供達も怪我なく、そして楽しかったとか又何処かに行きたいとの声を掛けてくれて、アドバイザーとして参加出来た事が本当に良かった。地島会長をはじめ、この企画に最初から取り組んでこられた特別事業委員会の皆様、本当にお疲れ様でした！

〔8月29日(火) 晴れ〕

PM8:30 長崎空港 全員無事到着 日蘭交流事業 無事終了！

ながさき世界ジュニア見聞録・報告会

9月16日長崎ブリックホールにて、ながさきジュニア世界見聞録の報告会が行われた。各班の写真交換等で会は和み、「オランダの学生と交流が出来て嬉しかった事」や「オランダ人の心の広さ・懐の深さを痛感したので、自分達ももっと勉強する面がある」と言う意見が発表された。



もっと参加してみよう!!

「第8回ふうせんバレーボール ふれあいINながさき」長崎大会

9月10日、今年もふうせんバレーボール長崎大会が、九州各県より参加し行われました。青年協会は、主に審判員、そして設営・撤去でボランティアとして参加しました。



我が青年協会が立ち上げたこの競技、障害者の方ができるスポーツはいろいろありますが、健常者と障害者が助け合いながらできるスポーツは風船バレーぐらいではないでしょうか？車椅子のハンディキャッププレーヤーは、健常者に移動してもらいレシーブする。また、知的障害で思うように風船を打つことができない少年を、施設の女の子が両手を後ろから支えてレシーブする。中には、健常者以上のアタックを打つ障害者もいる。そこには普通のスポーツと全く同じように、**笑いがあり、悔しさがあり、そして感動がある。**ともに同じ汗を流し、なかなか普段では味わえないスポーツを通しての感動を味わっている障害者の笑顔は輝いていました。この笑顔の手助けを少しでもできればと思い来年もお手伝いをしようと思います。来年はみなさんも参加してみてください。(籠)

ドラフト会議

9月11日青年協会事務局で11月3日に行われるソフトボール大会のドラフト会議が行われた。各チームの監督・キャプテンによる指名は青田買い？や巧妙な駆け引きにより選手がノミネートされた。メンバー表は以下の通りである。

ソフトボールチームメンバー表

チーム名	スリーハッピーズ	ウェルカム ホーライコ!	SSS (サンスケ)	FF ファイトアーズ	ブラック ファイトアーズ
監督	田川 俊幸	伊藤 克樹	猿渡 卓	原田 文忠	和田 正信
	吉田 正幸	湯藤 正典	櫻井 俊郎	河野 文彦	松尾 浩
	中山 一郎	浜崎 俊哉			梁瀬 億則
主将	吉野 忠幸	三瀬 健司	籠 浩二	山口雄一郎	松尾 幸洋
	1位指名者	中尾 仁	平山 雅則	長畑 大輔	地島 秀
以下 アイ ウ エ オ 順	佐藤 英仁	阿比留正治	池田賢太郎	飯塚 和哉	浅田 康彦
	末石 順	荒木 裕紀	一ノ瀬敦郎	石田 則広	池田 佳央
	田中 達也	泉 栄吉	梅本 秀樹	數 文英	井手 清治
	玉川 雅彦	井原 崇通	渋谷 晃	片江 豊	岩口 信美
	永石 直樹	伊豫屋貴俊	中田 英喜	桂 雄剛	大隈 信一
	野島 徹也	岸本 純孝	廣川 誠一	酒井 真	沖迫 司
	野田 真幸	坂上 隆弘	広瀬 健司	副島 秀継	桑岡 隆太
	前田 哲也	高見誠一郎	福田 増幸	田川 清浩	末次 成礼
	増崎 進一	鳥居 幸義	峰 章二	寺本 正弘	高崎 聡
	松島 健二	中村 秀平	宮崎 健太	野口富士男	仁藤 和彦
	安野 信博	松本 一孝	室谷 康二	原 喜一郎	松原 敏夫
	山口健太郎	馬渡 鉄洋	森田 克司	藩 賢剛	馬見塚純治
	吉田 浩文	宮崎 誠	山崎 伸一	湯田 則忠	山室 敏紀
			山田 寛海		

DEEP ぽん令

マニアな人、こだわりの人、ハマってる人、コレクターの人、オタクの人...そんな人々を紹介していくコーナーです。

第6回 井手君のプロ野球二軍

「すみませ〜ん、DEEP、また出てもらっていいですか?」「何で?僕はDEEPな人じゃないって!!(怒)」「いやいやお願いしますよ!今度の日曜日取材いいですか?」「う〜ん(思案中)。その日は社会人野球の九州代表決定戦の決勝戦を見に行くから...」(もうDEEPだ)「僕も行きますから、それでいいですか?」「いいよ(渋々)」

【当日】

一いつ頃から二軍の試合を?

あれは昭和62年西宮球場での阪急対南海戦を見てからかなあ(しみじみ)

一何でハマったんですか?

この試合を見た選手が一軍に上がって活躍していたから。先物買いの嬉しさかなあ(笑)

あと一軍目指して頑張っている選手のひたむきさがハマった原因です。

一何処まで試合を見に行くんですか?

シーズン1・2回程度、雁の巣球場(福岡県)まで。(たまに長崎でもあるらしい)

一やっぱり一人で行くんですか?

聞くだけ野暮でしょうが!!(怒)

一二軍の試合ってどんな感じか、また良さは?

観客が本当に好きな人しか来ないからマニアな人ばかり。(あなたもです)昼間の炎天下で試合するから、客も暑さとの闘いなんだよ!!で、選手とファンの距離が非常に近くて身近に感じる。会話もよく聞こえるし。それと二軍落ちしたスター選手がたまにいたりするからたまらない。引退間際の松永や石毛、それと石嶺とか。くさらず笑顔でプレーしてて感動したね。

一最後に一押しの選手を!!

ダイエーの松本。熊本工業出身で背番号67!!彼に期待している。あと最近一軍に上がったけど、広島浅山東洋はいいよ!(井手君は殆どの選手の出身校と背番号を言えるのに驚いた)

一ありがとうございました。しかし今試合している社会人野球、面白いですね。チアガールが最高!!

そうでしょう(笑)。僕は社会人野球も大学野球も見に行くんだよ。

一え!?今度それで取材お願いします!!

もう勘弁してよ!!(怒)

ビッグNスタジアムにて **DEEP度99**



珍味と京都と二軍はまかせて!



チアガールに気を取られる筆者

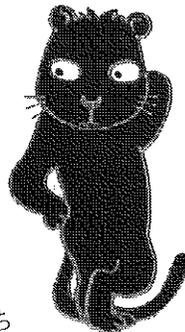


動物占い

VOL 7 (黒ひょう編)

スマートに時代先取るプランナー以外に気にする周りの目

- メンツやプライドにとってもこだわる
- 周りから気を使われると上機嫌になる。
- 傷つきやすいナイーブな人
- 話をすぐに自分の話題にしてしまう
- 新製品や情報など新しいものに目がない
- 何でも白黒ははっきりさせないと気分悪い
- 気が若く、いつまでも現役でいたい
- スマートにすべての中心になりたい
- 負けず嫌いで人より一歩先でいたい
- 多感で小さな事で感情的になりやすい
- 大きなお世話が多い
- 正義感が強く人の話に首を突っ込みがち
- 逆境になると燃える、反骨精神の持ち主
- 結婚生活は自分のペースで進めたい



<黒ひょうな人たち> 櫻井俊郎・石田則広・濱崎俊哉・安野信博・荒木裕紀・山口健太郎・馬渡鉄洋・松本一孝

●同好会だより●

○野球同好会

惜敗……だがCクラス初の3位!大健闘!!!

9月6日市営柿泊球場において市民早朝野球の準々決勝が行われた。食料事務所との対戦は序盤に協会が2点を先取したが、その後2点を取られた。6回表1死満塁制から2点を取られ、その後の攻撃は圧巻で中尾仁君のタイムリー等で2点を取り、最後は地島会長のサヨナラヒットで準決勝進出を果たした!凄すぎる協会打線だあ～～!!

9月12日同じく柿泊で、いよいよ準決勝の試合が始まった。相手は長崎プリンスホテルで、先取点は三瀬君の犠牲

フライで幸先
良いスタート
となった。す

ぐさま相手も1点を取り、準決勝らしい素晴らしい試合運びだったが、7回不運な3点タイムリーを打たれた。協会も粘る攻撃を見せて、会長の内野ゴロで2点を返すものの最後は万事休す……熱投する松尾監督をバックで励まし合っ
てチームが一つになった姿は心強かったし、来年はBクラスで大暴れしそうな予感がした。皆様本当に感動をありがとう!(泣)……



WHO AM I ?

Q 1

これは私が3才の時です。

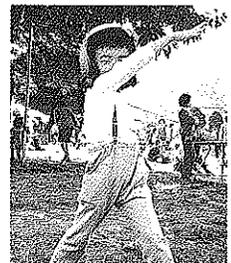
難易度80



Q 2

この写真は6才の時でした。

難易度40



～ちよつと独り言～

私は数十年來の巨人ファンであるが、今年の優勝(原稿を書いている時はM8)ほどつまらないものはない。巨人戦のテレビを見ない日が多くなった。原因は豊富な資金力にものを言わせたF・A補強とトレードにあると思う。古い考えかもしれないが、生え抜き選手で勝つのが嬉しいもので、圧倒的な戦力で勝つのは何だか味気ない。実際、工藤・メイだけで23勝(9/10現在)。数字的にはこの二人がいなかったら苦しい戦いだっただろう。しかしスター選手は松井・高橋(由)・上原で私は十分だと思う。(V9時代も王・長嶋・堀内)若く、いい選手はたくさんいるし、常勝・巨人を目指すならば十年先を見据えて、チーム作りをしていって欲しい。このままの巨人だと、ただ勝ちさえすればいいと言うだけで、TV・新聞を見なくなるかも。そしてプロ野球全体がつまらないものになってしまう危険性がある。今すぐにでも特定球団だけに有利な、また、お金の駆け引きだけが見え隠れする印象があるF・A制度の見直しを再考するべきである。余談だが、千葉ロッテは地域に根付いた、ファンと球団が一体となった素晴らしい理想的なチームだ。

(スクラッチ)